

シルバーだより

かすみがうら

令和6年1月15日発行 公益社団法人かすみがうら市シルバー人材センター
編集 広報委員会 かすみがうら市宍倉5462 TEL 029-898-3130

第38号



かすみがうら市シルバー人材センター 検索

会員総数236名 男性150名 女性86名 (令和5年11月末日現在)



「目(芽)がでる」と縁起もの食材のクワイ(慈姑) ※クワイ提供：山口農家さん(牛渡)

市内の皆様へ

高齢者の社会参加に
貢献しています



新年明けましておめでとうございます。私たちが「公益社団法人かすみ市シルバー人材センター」は、市内にお住いの六十歳以上の方を会員として、現在約二百四十名の方に、地域の日常生活に密着した就業の機会を提供し、高齢者の社会参加に積極的に貢献しております。

会員の皆さんは、今までの経験や知識を活かされ、臨時的・短期的な作業から定期的な施設管理など、多種多様な仕事に就かれ、多くの公共・一般家庭・企業等のお役に立っています。

また私たちシルバー人材センターには「友の会」という組織が設けられていて、旅行などを開催して会員同士の親睦と助け合いにも努めています。

この「シルバーだより・かすみがうら」は、会員向けに情報共有と親睦のために発行しておりますが、この号は、市のご協力により、今年も市内・全戸配布をさせていただくことになりました。ぜひ一読をいただき、私たちの事業をご理解いただき、とくに、かすみがうら市をより一層元気にするパワーとして「シルバー仲間」をさらに増やしたい、との思いで発行いたしました。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

(広報委員会)

新年のご挨拶



理事長 飯塚 貞夫

新年明けましておめでとうござい
ます。皆様にはご家族お揃いで輝かしい
新年をお迎えのこととお慶び申し上げ
ます。

日頃より市を始め関係機関、地域の
皆様には当センターへのご理解とご協
力を賜り感謝申し上げます。お陰様を
持ちまして当センターでは昨年、一昨
年同様の事業内容で運営しております
ことに重ねて感謝申し上げます。

当センターは、日頃より高齢者の就
業のため、安全第一と健康維持に努め
ながら地域に密着した社会参加を目指
しております。

人生百年時代と申されております。
センターとしても現役時代の経験や技
能を活かしながら地域から期待される
センターを目標に役職員を始め会員一
同努力しているところです。今後とも
市民の皆様のご支援・ご協力をお願い
申し上げます。

昨年はコロナ感染症も五類に移行さ
れ賑わいも感じられましたが、物価高
騰による生活への影響があったり、口
シアとウクライナとの戦争、またイス

ラエルとハマスの戦争など様々な出来
事がありました。今年も皆様とともに
明るく活力に満ちた年になりますよ
う願っております。
今後ともご支援を賜りながら地域に
貢献してまいりたいと存じます。
おわりに皆様のご健勝とご多幸をご
祈念申し上げます。新年のご挨拶とい
たします。



かすみがうら市長 宮嶋 謙

新年明けましておめでとうございま
す。

希望に満ちた輝かしい新春をお迎え
のこと、心からお慶び申し上げます。

日頃より、かすみがうら市シルバー
人材センターの会員の皆様におかれま
しては、高齢者の雇用安定と地域社会
の活性化へご貢献いただき、更には市
政各般にわたり、深いご理解と温かい
ご支援・ご協力を賜り、厚く御礼を申
上げます。

昨年を振り返りますと、政府の経済
対策があったものの、物価高騰は皆様
の生活にも大きな影響があったと思い
ます。そのような状況のなか、皆様の
創意工夫によりインボイスへの対応を
はじめ、様々な困難を乗り越え、活動
を継続いただきましたことに、深く敬

意を表します。

さて、長寿社会を迎える中、「人生百
年時代」には高齢者から若者まで、全
ての人に活躍の場があり、全ての人が
元気に活躍し続けられる社会、安心し
て暮らすことのできる社会をつくるこ
とが求められております。このような
中、活力ある高齢社会を支える地域の
中核的組織として、シルバー人材セン
ターが担う役割は一層重要なものとな
っているところであります。

市といたしましても、「活力とあたた
かさあふれる市政の実現」を目指し、
五年後、十年後の未来につながるまち
づくりを進めてまいります。また、皆
様が長年培ってきた豊かな知恵や経
験、技術を生かし、生涯現役社会の実
現に向けて、幅広く社会に参加、貢献
していただけるよう、引き続き、シル
バー人材センターの運営を支援してま
いります。

結びに、シルバー人材センターの益
々のご発展と、皆様方のご健勝・ご多
幸を心からご祈念申し上げます。と
もに、今後とも市政に対しても、変
わらぬご支援とご協力をお願い申し上
げまして、新年の挨拶いたします。



シルバー人材センターの仕事のしくみ

〈主な仕事〉 草刈り・剪定・公園清掃・施設管理・その他

〈シルバー会員〉

(約240名※2023.11月末)

臨時的・短期的な仕事又は軽易な仕事
を希望する原則60歳以上の高齢者

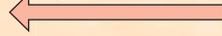


②仕事の依頼 ↑↑ ⑤報酬・賃金の支払い



かすみがうら市シルバー人材センター
(ウエルネスプラザ内)

①仕事の発注



④料金の支払い



③仕事の遂行

〈発注者〉 公共・一般家庭・企業など



市長と市議会議長に 要望書提出



毎年、県シルバー人材センター連合会を主幹とした令和六年度補助金等統一要望書を昨年十一月六日に飯塚理事長・松澤副理事長・吉藤事務局長の三人でかすみがうら市長と同市議会議長に提出いたしました。

市長との面会では、シルバー人材センターの事業運営や就業内容の現在状況を懇談の中で報告することが出来ました。そのうえで是非、要望書の趣旨をご理解いただきましてご支援を賜りますようにと、お願いを申し上げて来ました。また、市からの公共事業の安定的な発注も要望いたしました。

当センターの事業運営は会員の就業による事業費の一部と国・市からの補助金で運営しております。

今後とも、市のご支援をいただきながら全会員の皆様と共に安定した事業運営に取り組んで参る所存です。

(飯塚記)

安全衛生委員会



安全パトロールを実施

安全衛生委員長 菅澤 信義

令和五年十一月十日、茨城県シルバー

人材センター連合会安全就業対策推進委員会による安全パトロールが実施されました。

当日は悪天候により、剪定現場のパトロールは中止となつてしまいました。当センターにおける安全就業に関する取組状況や、事故に関する情報交換を行いました。



中でも、重大事故に繋がる恐れのある伐木作業や、健康被害が懸念される薬剤散布作業の受注に関しては、安全就業基準

を設ける等十分に対策した上で、受注するかどうか慎重に判断する必要があるとの助言をいただきました。

当委員会といたしましても、会員の皆様ご安心・安全に就業できるように、これからも努めてまいります。

役職員視察研修を実施



令和五年度役職員視察研修が、昨年十一月十七日に行われました。視察先は、埼玉県さいたま市の造幣局（さいたま支局）および併設の造幣博物館で

した。この研修には、かすみがうら市シルバー人材センター役員のほか、事務局職員および市の担当課長の総勢十五名が参加しました。一行は貨幣（コイン）や勲章などの製造工程をガイドさんに導かれて見学、博物館では本物のオリ



造幣局視察



造幣博物館を見学

参加者の意見がありました。

(石原記)

あなたの豊かな知識と経験を 社会のために活かしませんか

シルバー人材センター

会員募集中!!

※現在のところ募集を中断している仕事もあります。

生き甲斐
づくり
応援団

事務分野
文書管理事務
毛筆、硬筆
受付事務など

一般分野
除草、草刈
軽作業
公園清掃など

技能分野
樹木剪定
大工仕事
ペンキ塗りなど

サービス分野
家事サービス
(清掃、洗濯、留守番など)
育児サービス
(子守、送迎など)

管理分野
施設管理
(スポーツ、遊戯施設など)
駐車(輪)場の管理

公益社団法人 かすみがうら市 シルバー人材センター

〒300-0121 茨城県かすみがうら市倉倉5462(ウエルネスプラザ内) ☎ 029-898-3130 FAX 029-840-8130

発注者の声



クワイ(慈姑)栽培

山口 行雄

(敬称略)

我が家はクワイを栽培して約三十年の農家です。

クワイは地下茎の一部が大きく肥大した塊茎(かいけい)と呼ばれる部分から芽を出しているので「めでたい」として正月料理やおせちに用いられています。ほくほくの食感とほろ苦味があり、素揚げや筑前煮のほかにいるるな料理がありますが、チップスにするお子さんに喜ばれます。



レンコンと同じ水性植物で主に中国から購入した種芋を六月二十日過ぎに手で植え付け十一月下旬から十二月下旬に収穫します。天候や病気・害虫に左右され、水管理や葉の間引きも必要です。収穫作業は冷たい水田の中での重労働で大変な栽培です。クワイ部会では二十人からの栽培者が居ましたが、今は八人になっ

てしまいました。

収穫時は私と息子で水中長靴を履いて水田に入り水圧ホースで掘り出して来ます。持ち帰って水洗いしたクワイの皮むきをシルバーさんに手伝ってもらっています。三トンからを短期間で収穫から出荷までするので家族だけでは間に合いません。毎年手慣れたシルバーさんに手伝ってもらって本当に助かっています。クワイを囲むように座りお喋りしながら楽しく皮むきの作業をしてもらっています。

これからも宜しくお願い致します。

会員の声



シルバーの会員になって

友常 徳雄

(敬称略)

定年後に始めた自営業も、膝の手術を機に看板を下ろし、日々をのんびり過ごしていた四年前、近所の知り合いのシルバー会員の勧めもあり、入会説明会に参加しました。一泊、日帰りの旅行や、新年会もあると聞き、是非参加したいと思い、早速入会しました。

初めは、一人で一般家庭の草刈や剪定作業に従事していましたが、病欠により人手が足りないと言務局から相談され、今の剪定班に入りました。他の会員との就業は初めてだったの

で緊張していましたが、先輩会員の方にも良くしていただきました。現在は病欠されていた仲間も復帰し、三人で就業しております。

一般家庭の剪定作業にお伺いすると高齢の発注者の方も多く、庭木の剪定作業が終わると「とても綺麗になった、ありがとうございます。」と言っていた。だきこちら嬉しくなっています。出来るだけ多くのお客様がリピーターになるよう丁寧な仕事を心掛けております。

入会動機でもある親睦旅行や新年会も、生憎のコロナ禍の影響で中止が続いていますが、参加出来る日を楽しみにこれからも仲間と楽しく、健康に気を付けて日々就業に励んでまいります。



事故防止一人ひとりの自覚から

シルバー人材センター安全就業スローガン。スローガンは県々連で募集した作品です。令和5年度から3年間統一のスローガンです。

会 員 活 動 報 告



千代田栗選果場

ふれあい生涯学習フェア準備作業

かすみがうら梨選果場

会員交流サロン

ゴルフの楽しさ・仲間との交流

服部 栄一 (敬称略)

私がゴルフと出会ったのは四十歳になる少し前だったと思います。少し遅い出会いでしたが若い頃から色々なアウトドアスポーツ、インドアスポーツを夢中でこなしてきましたので、ゴルフなんて止まっているボールを打つのでから簡単だと高を括っていたのも事実です。

それが打ってみると上下左右あらゆる方向にボールが飛んで行くのです。左に池があると意識するとボールは池の方に飛んではまり、右にOBがあると思うと右に曲るのです。これはとんでもなく難しいスポーツだと思い知らされました。ネガティブな心の内面は必ず身体の動きに表れます。

私のゴルフは三十年全く進歩していません。だからこそゴルフは楽しいのだと思います。色々な雑誌の記事を読んだり、ユーチューブを見たり、人の教えを請うたりしていますが、いまだに迷いの真っ只中です。

同窓会ゴルフは宿泊ゴルフを含めて年数回プレイしていますし、同じ地域の仲間とは百三十回を数えるコンペを開いています。

仲間には八十歳を過ぎても上手な方がたくさんおられます。また

女性でも同じフィールドで一緒に楽しめるところがゴルフの醍醐味だと思います。これからも健康に留意しながら仲間たちとゴルフを楽しみ交流して行きたいと思えます。



